

から自然治癒力がつくられる

腸

シリーズ2

乳酸Bと腸内細菌叢

国際健康研究所所長 金子今朝夫

乳酸B

乳酸B誕生までの歴史

自然治癒力と乳酸Bについて八月号より連載が始まりました。その八月号では、自然治癒力について書きましたが、今月はまず、乳酸Bとはどんな食品なのか、説明しましょう。乳酸菌類十二種と酵母菌四種の共棲培養を、大豆の培地で培養したエキスが乳酸Bです。

簡単に開発の経緯について申し上げますと、西本願寺二世を継ぐ大谷光瑞親下は、宗教はもとより政治、科学、細菌学とたいへんグローバルな見識をおもちになり、世界中を回りさまざまな研究をされ、今から百年前に釈尊がのこされた教典から、遠大な構想がひらめいたといわれています。

大涅槃経は猶ほ醗酵の如く、最上最妙なり。

若くは能く服する者有れば衆病悉く除く。一切諸薬は悉く其の中に入ら

とある教えが、人類危機存亡のとき、救世主となることを予見されました。醗酵がもろもろの病気を治す最高のものであるということをお教え

ると同時に、その製法まで示されています。

- ① 乳(搾乳)
- ② 酪(菌の培地)
- ③ 生醗(菌が活発に繁殖活動する)
- ④ 熟醗(菌が子孫繁栄のため栄養物を分泌する時期)
- ⑤ 醗酵(菌の分泌液が充実したとき)

この醗酵がいま話題の「乳酸B液」(販売元 株式会社メージャー) 東京都渋谷区宇田川町二の一 三三四九六―五五二七)です。性状として高熱、強酸、塩分にも強く、極めて安定した物質なため応用範囲が広いのも特徴のひとつであります。

乳酸Bの前製品が戦時中(昭和十八年)重要医薬品に指定され、京都第九師団が中支の戦地に携帯し、水や腐敗しかかった食糧を食べても、数滴の使用で食中毒が避けられたと大評判になり、大変貴重品扱いしたというエピソードが残っています。当時の中支の泥水は、いま話題になっている病原性大腸菌O157よりもっと悪い細菌類が棲息していたとされています。

開発のいきさつは以上の通りですが、今日でも乳酸Bのように十六種類もの菌を共棲培養することに成功しているメーカーはありません。

生活習慣病の力キは腸内細菌 乳酸Bの成果が最も大きいのは腸内細菌叢への作用です。自然治癒力の最大の効果は腸改良にあります。そもそも病気の最大の根源は腸にあるのです。

腸にとって最悪の要因はタンパク質の腐敗にあります。タンパク質が完全に消化吸収されないも、腸内細菌の悪玉菌(代表的な菌の一つがウェルシュ菌)によりアンモニア、硫化水素、インドール、フェノール、アミンなどの身体にとって有害な化学物質が多く産生され、色々々な病気の根元となります。

- ―アンモニア― ↓肝性昏睡
- ―硫化水素― ↓呼吸器疾患
- ―インドール― ↓発癌促進
- ―スカトール― ↓発癌促進
- ―フェノール― ↓発癌促進

一方、乳酸Bは腸内細菌の善玉菌(乳酸桿菌、ビヒス菌など)の活

性化や、増殖に最良の製品です。なぜなら、乳酸Bを食べるとまずオナラの悪臭が消えます。ということは腸内でのタンパク質腐敗がないということなのです。そして腸がきれいになると、口臭、体臭、ワキガ臭も消えますが、消臭効果についても数多くの体験者から報告されています。さらに、腸内細菌叢が良くなれば老化現象も抑制され、若さが蘇ります。高齢になりますと老人臭が気になります。乳酸Bの愛用者に老人臭の人がいないのは不思議なほど見事です。

腸の蠕動運動も順調になり、老人性の便秘や下痢が改善すると同時に、食欲が増進する傾向が伺えます。

生活習慣病(成人病)についても腸内細菌叢を整えると本来の自然治癒能力が高まり、その結果として高血圧や慢性肝炎、アルコール性肝炎、糖尿病、痛風、大腸性疾患(クローン病、潰瘍性大腸炎、大腸ポリープ、腸炎、過敏性大腸炎、過敏性腸症候群)などが改善します。

どうも生活習慣病の改善には乳酸Bのような食品をとって腸の細菌叢の改善が最良の方法であるようです。

そして、適度の運動、食物繊維を十分に摂取することも重要ですから、乳酸Bとそれらを併用すれば確実な効果が期待できます。

東西の医薬を超越した食品

昨今はO157、MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) HCV(C型肝炎ウイルス) レジオネラ菌、アスペルギルス、ボツリヌス菌、アデノウイルスなど細菌、ウイルスの反乱時代を迎えたようである。脅威は増しつつあります。

現在まで細菌類と抗生物質はシーソーゲームを繰り返してきましたが、どうやら勝負は細菌類が優位です。というのは細菌の方は、抗生物質に対する抵抗力を次々つけているからであります。

そんな中で、細菌に強い乳酸Bは一時、抗生物質ではないかといわれたことがありますが、抗生物質のような強い抑制作用ではなく、自然治癒力の向上との相乗的な作用で、かなり優れた制菌作用を発揮することがあります。また医薬品の抗生物質を併用した場合、抗生物質の強い副作用を緩やかにするか全く消して

しまうという報告も多々あります。

乳酸Bは細菌を殺すこととはしませんが、善玉菌を育成して悪玉菌を抑えるという自然治癒力を強化して、細菌の活動の鎮静化を図ります。だから副作用などのトラブルが起こらないわけです。

自然治癒能力と類似語に「ホメオスタシス」という言葉があります。これは生体の活動を管理、調整、統制する能力を意味します。乳酸Bはこのホメオスタシスの代表的なものと評価されているのです。

大谷光瑞親下は宗教、哲学、心理学、政治、経済、細菌学などあらゆる学問に精通していましたが、ある時、一週間部屋に籠もり、中国の古書六百冊を読破したのエピソードが残されています。大谷親下は気学、透視、超能力すべてを体得していましたから、一般には理解に苦しむ発言をし、現実に事実として起こり、大変驚嘆することが多かったと、伝えられています。

この大谷親下の信念から神髄として登場したのが、乳酸Bであり、医薬品や漢方を超越した能力、機能が潜む貴重な食品です。

にんじん55



● 195g 150円 ● 420g 280円

● お求めは一デパート、スーパー、薬局、健康・自然食品店で。

● SANIKU

● トマト43%、ビタミンA含有量豊富(420g入)

● ミックス野菜ジュース(420g入)

● レモン2%、カルシウムが豊富

● 健康な飲みやすい

● におい、飲みやすさ、お徳い



三育フーズ株式会社  
〒299-02 千葉県袖ヶ浦市長通1-1  
TEL 0438-62-2921 FAX 0438-62-1531